

第71回広告電通賞展 (2018年8月28日～9月22日)

日本の広告クリエイティブの歴史と称される広告電通賞。その最新の受賞作品を紹介する「第71回広告電通賞展」が開催されました。

広告電通賞は、1947年に創設された日本で最も歴史ある総合広告賞です。

時代とともにあらゆる媒体を網羅し、その存在意義は高く評価されています。広告界の変化を反映して毎年種目・部門の見直しが行われており、第71回では「クリエイティブ種目」として6種目22



部門、「プランニング種目」として2種目4部門が設けられています。

今年度、広告活動において特に優秀な成果を挙げた広告主として最高賞の「総合広告電通賞」にはNTTドコモが選ばれました。本展では、入賞全61作品の中から上位賞を中心に41作品を展示しました。優れた企画力、表現力が発揮された広告作品を来館者の方々に楽しんでいただくことができました。



「第71回広告電通賞展」会場風景

世界のクリエイティブがやってきた！展 (2018年10月20日～2019年3月16日)

第1弾	D&AD Awards 2018	2018年10月20日(土)～12月1日(土)
第2弾	CANNES LIONS 2018	2018年12月7日(金)～2019年1月26日(土)
第3弾	THE ONE SHOW 2018	2019年2月1日(金)～3月16日(土)

アドミュージアム東京では、世界のクリエイティブ・アワードを紹介する企画展が開催中です。広告コミュニケーションを通して、世の中の課題を解決するアイデアやクリエイティビティをご紹介してきた、アドミュージアム東京。

今回は、その視点を世界へと広げ、5か月間にわたって、海外の3つのアワードを展示します。会場には、それぞれ、ロンドン、カンヌ、ニューヨークの世界を代表するクリエイティブ・アワードから、最新のデザインや広告が順次並びます。また、ライブラリーには「世界のクリエイティブ」に関わる書籍コーナーを設け、

クリエイティブ・キッチンでは、D&AD、THE ONE SHOWの主催者や審査員によるトークショーも開催します。

今の時代における広告の多様性やクリエイティブの可能性を世界の目で見、学生や子どもたちの目を養う、大人が楽しく生きるヒントが見つかる。そんな展覧会です。



「D&AD Awards 2018」会場風景

D&AD Awards 2018 トークセッション

11月2日(金)開催

第1部：D&AD プレゼンテーション「Creativity for Excellence—卓越した創造力」
Dara Lynch氏：D&AD COO

古屋言子氏：D&AD 日本事務局

第2部：「Creative Director in Conversation—審査会から見た世界のデザイン」

筒井晴子氏：電通コピーライター・D&AD2018審査員

菅付雅信氏：グーテンベルクオーケストラ代表取締役社長・編集者

次回、2019年2月1日(金)THE ONE SHOW 2018トークセッション開催予定



左から、菅付氏、Dara氏、筒井氏、古屋氏